

2 目標達成計画

事業所名： ツクイ盛岡本宮グループホーム(月光)
作成日： 令和8年3月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	48	2025年夏頃～現在まで、利用者のADL低下や入れ替わりが顕著であり、その場しのぎのケアで精一杯な状況。例えば、レクリエーションや以前まで行っていた散歩の実施が後回しになっている現状があった。	・月1回の装飾作りを、レクリエーションの一環としてしっかりと定着させる。 ・散歩の実施(天候次第では、隣のユニットへ遊びに行く等、臨機応変に対応)。 ・ユニットの合同イベントを実施。	・装飾担当を決め、どのような飾りにするか提案し、作成は職員全員で取り組めるようにする。 ・3月頃から暖かくなり、雪の心配も無くなってきたので、徐々に散歩を再開していく。 ・月光ユニットが主となり、輝ユニットを交えたイベントを企画していく(毎月担当を決めている)。	6 か月
2	19 33	発熱時や転倒などがあった際は、ご家族や訪問看護師などに連絡をするようにしているが、連絡の遅れ(特にご家族)や主治医、家族とのすり合わせが上手く行かないと感じる場面が多々あった。	・発熱や転倒など、対応した職員が電話連絡までを担うようにする。 ・急変時や看取り時などでの、ご家族、訪問看護師、主治医との連携を密にする。	・連絡は対応した職員が実施(夜間の出来事等の場合は、深夜・早番に繋ぐようにする)。 ・ご家族、もしくは主治医の意見を、双方にきちんと繋ぐようにし、必要に応じて話し合いの場を設けるなど、対応する。	1 か月
3	52	ツクイ第一北日本圏の活動として、施設内の不用品の整理を実施したが、その後も退去等が続き、不要な家具が残されていたり、シーズンオフの飾りなどで収納棚が乱雑になることがあり、こまめな片付けが必要。	・退居による不要な家具などは、早めに処分する。 ・シーズンオフの飾りは残しておかず、破棄する。	・退居時に物を処分する必要がある場合には、処分費用を請求することとし、早めに対応する。 ・月1回、飾りの入れ替えを実施するので、そのタイミングで必要のない物は破棄する。	6 か月